

ふれあいだより

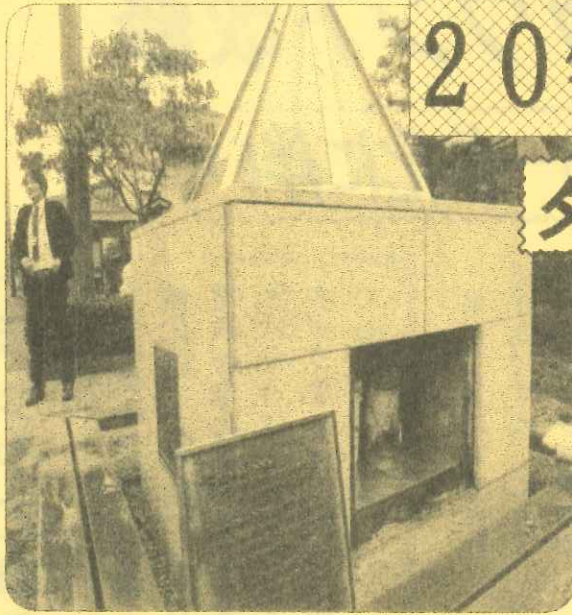
山田校区
ふれあい
協議会

20年前の思い出秘め

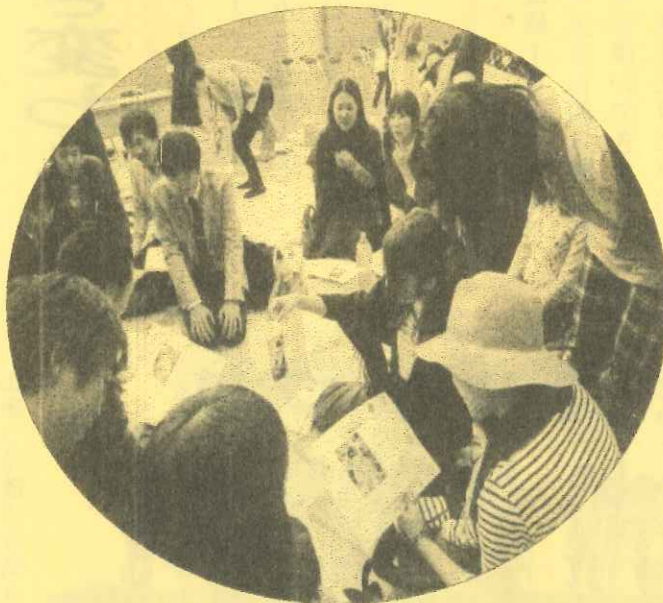
タイムカプセル開封

二十年前のタイムカプセルが開封されました。十月十一日、場所はやなぎ公園向かいのふれあいロードにある隕石記念碑。山田小の平成七年度在校生四百二十三人が想いを込めた手記が取り出されました。参集した卒業生は百六十人。それぞれ感慨を胸にたつぷりと思い出に浸りました。

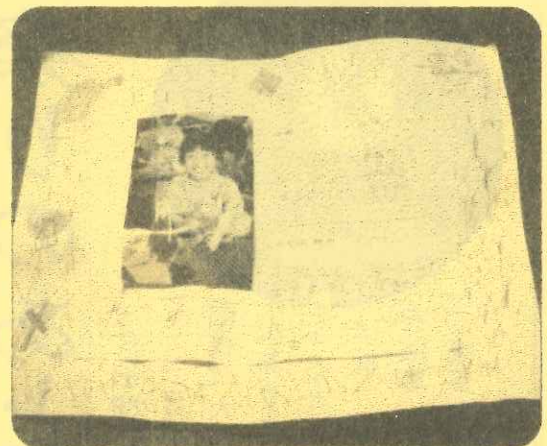
山田小、かつての児童集う



二十年前に開封された隕石記念碑



幼き日の手記を手にして感無量



「こんなこと書いたっけ」

幼い夢、今思えば

当時の小学生はすでに二十歳代後半から三十歳代前半にまで成長しました。久しぶりの再会に、開封された手記と写真を手にし、皆さん、話は

尽きない様子でした。

首都圏から駆けつけた当時二年生だったある女性の「一九九五年十一月のぼく・わたし」の項に「いろんなこと



かつての小学生も母親に

をしてみたいです。そして、できたら、ピザやさんかパンやさんかたのしいしごとをやりたいです」とたどたどしく書かれ、「まよっちゃう」とクレヨンで裏書されていました。その女の子は昨年女兒を出産、今は育児に専念しています。

記念碑での開封後、体育館で記念式が行われ、当時の先生方も出席、さらに席を移した同窓会が開かれて、楽しく賑やかな一日を過ごしました。

進むグラウンド改修

山田小一体化に伴い

トラックの向き変わる

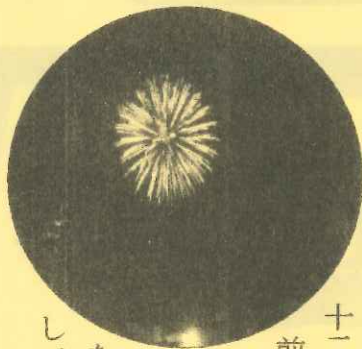
山田小学校の校舎とグラウンドの一体化は、ご存知のようにすでに決定し、電鉄跡地の自転車歩行者道は迂回することになっていますが、それに伴い、現在のグラウンドの改修作業が急ピッチで進められています。

来年三月に完成される予定ですが、これまでのトラックの向きが変わり、新たに斜めに一〇〇坪の直線コースが設定できることになりました。

改修工事中は、マラソン大会を河川敷で行うなど、大変な状況ですが、来年五月にはお披露目を兼ねて盛大に運動会が行われる予定です。



完成は来年3月



祭りのあと秋色深く

すでに旧聞になりましたが、去る八月二十二、三日、黒埼まつりが行われました。前夜は大野町でストリートダンスなどがありました。ふるさと村でのお祭り広場では、「絆」山田っ子隊が太鼓、笛、たるを演奏、山田甚句保存会が踊りを披露して喝采を浴びました。



山田っ子隊の元気な演奏



花火の翌朝早く清掃する信濃川大作戦